

こんにちは

# うみ議会 です



## 夢に向かって 羽ばたこう



見つけようこの百年、うみ出そう次の百年。



2020年に町制施行100周年

Koe Meter

声メーター

203

実施中!

議会広報が聞いたみなさんの声  
2018.4から

もくじ

- 宇美町の魅力再発見JR九州ウォーキング ②
- 3月定例会 ④
- 一般質問 町政を問う6人が登壇 ⑪
- 常任委員会報告 ⑰
- 全国広報コンクール奨励賞受賞 ⑲



宇美町議会HP

2019.5.15

# No. 73

うみ議会だより  
3月定例会



# DENCHHA(デンチャ)に乗って宇美において

第20回JR九州ウォーキングで町中が大賑わい!



地域資源を生かし  
賑わいに溢れた  
宇美町をつくらう

4月13日(土)に町制施行100周年記念イベントとして、第20回JR九州ウォーキングが3年ぶりに宇美町で開かれ、遠くは鹿児島県から、町内外約1,400人が参加され、町は大いに賑わいました。  
今回は、もりおーる(森博多織)やマルト醤油をはじめ、「うみあいす」のKOYASU FARM、焼き立てパンの店ヨシュアツリー、アトリエフラワーキッチン、小林酒造、宇美八幡宮など多くの企業や店舗にご協力をいただきました。  
宇美町には観光資源となる財産がたくさんあります。この財産を生かして、いつも賑わいにあふれた宇美町を実現するために、多くの「声」を集めてきました。

## もりおーるで工場見学と機織り体験 機械は昭和初期から使っているもので一見の価値あり



3月14日からJR香椎線は、新しく蓄電池電車DENCHA(デンチャ)に切り替わりました。音や振動も少なく乗り心地も格段に良くなりました。  
これからはDENCHAに乗って宇美にお越しください。



貴船区に住んでいる島原大宙君も「宇美町のなにか面白いものを見つけたい!」と、お父さんと一緒に参加しました。もりおーるの工場見学で、昔ながらの機織りや糸つむぎの体験に興味津々でした。  
社長の森さんは、宇美町は須恵方面から太宰府へ抜ける通過点でしかない。これからは、立ち寄って楽しんでもらえる町にすることが大切だということで、駐車場を拡張し工場見学を積極的に受け入れておられます。  
また、各種イベントを通じて福岡の伝統工芸品である博多織の魅力アピールしていきたいと語られました。

## ヤギミルクでつくった「うみあいす」 宇美町の新しい特産品に



「福岡よかこビジネスプランコンテスト2018」で大賞を受賞された、ヤギのミルクでつくった「うみあいす」のKOYASU FARMの小林孝昭さんも、宇美公園でアイスクリームとソフトクリームを販売されました。  
宇美公園は中間地点でもあり、参加された方からは、「とっても優しい味で癒される〜!」また、「これまで宇美八幡宮しか来たことがなかったけど、ゆっくり歩いてみると、宇美町は緑が多くて素敵な町ですね」との声も聴けました。

## マルト醤油～宇美駅～宇美八幡宮を 人通りが絶えない賑わいのある「路」に



宇美駅そばのマルト醤油さんも給水所でお茶や飴のサービスを行っていただきました。  
若大将の山本大輔さんは、商工会青年部の新部長にも就任され、これからマルト醤油～宇美駅～宇美八幡宮のルートの人通りが絶えない賑わいのある「路(みち)」にしていきたい。また、KOYASU FARMさんとのコラボも実現できればと、抱負を語られました。

## 青年団も初参加!

今日の出会いを青年団活動に生かしたい



光正寺古墳の頂上で素敵な景色を見渡しながら。宇美町青年団長の高田さん(右端)は、「議会広報委員会にお誘いいただき、JR九州ウォーキングに初参加しました。宇美町にこんなにも大勢の方が来ていただいている。大変ビックリです。今日の出会いを青年団活動に生かせればと思います。」

博多区の60代の宮原さん(中央)は、「人生で初めて古墳に登り、とても感激しております。」



JR九州ウォーキング初参加の青年団員の寺前さん。宇美八幡宮休息所で5分間悩んだ末に、ころろを決めました。くりとゆずようかんをゲット!

## 宇美町は緑も笑顔もいっぱい

商工会女性部がコーヒーでお出迎え



駅前広場では商工会女性部の皆さんと「しふおんはうすあていん」さんが、コーヒーとケーキでお出迎えです。「宇美町は緑もいっぱい、笑顔もいっぱいですよ!」

## やっぱり福岡の酒は「萬代」やね

小林酒造も大賑わい



飯塚市から来た50代の野中さんご夫婦。まろやかであと味が良い甘酒ゲット!



町のフェイスブックはこちらから

## 生花を通して命の大切さを伝える「花育」活動

アトリエフラワーキッチン



「ようこそ宇美町へー!」と、参加者に元気にお声掛けをいただいているのは、切り花一本から販売しているお花屋さん「アトリエフラワーキッチン」の富永優子さんです。

生花店を経営するかたわら「うみマルシェ」の開催や、「宇美68」の代表として、町の活性化のために活動され、「町を元気にしたい!」がスローガンです。

また、学校のフェスティバル出店やお花の納品等にも携わっております。



3月  
定例会

平成31年度一般会計予算を可決  
総額116億5,449万円  
(全員賛成で可決)

3月定例会は、4日から20日まで17日間の会期で開かれました。町長から提出された案件は、諮問案1件、規約の変更案1件、町道路線の認定案4件、条例案8件、予算案10件、工事請負契約の締結案2件、和解及び損害賠償の額の決定案1件、すべてを原案のとおり可決しました。  
一般質問には6議員が8項目について質問があり、また、議員提出議案1件を可決しました。

一般会計  
予算

前年度比  
7.7%増

一般会計予算		(単位：万円未満四捨五入)	前年度比
自主財源 39.7%	町 税	36億1,226万円	1.8%
	そ の 他	10億 891万円	▲12.4%
	合 計	46億2,117万円	▲1.7%
依存財源 60.3%	地方交付税	25億1,634万円	6.3%
	国県支出金	28億6,277万円	21.6%
	町 債	8億4,150万円	40.9%
	そ の 他	8億1,271万円	1.4%
	合 計	70億3,332万円	14.9%
歳入合計		116億5,449万円	7.7%



## 平成31年度の主な取組

### 平成31年度予算の特徴 万円未満四捨五入

- ① 前年度当初予算比約7.7%増  
(8億3,322万円増額)
- ② 町営住宅建設工事 7億145万円
- ③ 庁舎本館1階フロア窓口等の改修工事等  
3,882万円
- ④ 町制施行100周年に向けた取組

### 平成31年度の主な事業

#### **新規** 消費税対策プレミアム付商品券発行

消費税及び地方消費税の税率が8%から10%へ引き上げられることに伴い、低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券事業を実施する。

○国が全額補助

#### **新規** 宇美町消防団員自動車運転免許等取得費補助金の創設

道路交通法の改正に伴い、消防自動車を運転することができない団員の増加が見込まれることから、準中型免許取得に対する補助金制度を創設。

○補助金上限額80,000円

#### **新規** 中心市街地賑わいづくり

宇美町中心市街地賑わいづくり推進のため、専門知識を持つ方へアドバイス及びプロデュース等の委託。

**継続** 町の発展のため道路環境の整備充実  
「都市計画道路志免宇美線」の早期供用開始など、当該道路をはじめ道路整備に取り組む。

#### **継続** 町制施行100周年に向けた取組の充実

この重要な年を住民の皆様と祝うとともに、次の100年へと繋ぐ意義深い年にしたい。



### 特別会計予算 (単位：万円未満四捨五入)

会計名		予算額	前年度比
後期高齢者医療特別会計		4億3,478万円	2.1%
国民健康保険特別会計		40億7,469万円	▲7.1%
上水道事業会計	収益的支出	7億2,693万円	▲1.3%
	資本的支出	4億 588万円	26.3%
流域関連公共下水道事業会計	収益的支出	8億8,648万円	1.7%
	資本的支出	9億 13万円	▲5.8%





# ～主な予算の使い道～



(万円未満四捨五入)

## 庁舎本館窓口フロア環境整備業務委託料 【予算:3,882万円】

庁舎本館窓口フロアは、前回の改修から約20年経過しており、わかりにくいサイン表示、プライバシーへの配慮、OAフロアの劣化など新たな課題が発生している。これらの課題を解消し、住民サービスの更なる向上を図るため、窓口フロア改修を実施する。

※OAフロアとは

床の上にネットワーク配線などのための一定の高さの空間をとり、その上に別の床を設け二重化したもの



## 地域猫不妊去勢手術業務委託料 【予算:132万円】

地域猫の過剰繁殖やふん尿による被害等を防止するため、動物病院で行う不妊去勢手術業務を福岡県獣医師会へ委託する。

オス:15,000円×31頭分

メス:25,000円×34頭分

全額県費補助

※地域猫とは

特定の飼い主がなく、地域に住みつき、その地域住民の同意とルールのもとで適正に管理されている猫のこと



## 町営住宅建設工事請負費 【予算:7億145万円】

昭和町更新住宅は、平成29年度に更新住宅1棟建設し、30年度には既存住宅の一部解体が完了した。令和元年度は、建設関連地に残る既存住宅の解体と2棟の建設を行う。

国県支出金 4億2,163万円  
地方債 2億7,850万円



完成イメージ図

## 消防車購入事業 【予算:2,419万円】

宇美町消防団第二分団消防車(ポンプ車)が購入後20年を経過しているため、車両の更新を行う。

緊急防災・減災事業債 2,410万円





**当初予算審査  
特別委員会**

**平成31年度予算を  
徹底審査**

当初予算については、議長を除く議員全員による当初予算審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。主な質疑を要約してお知らせします。

※すべての会計において、全員賛成で可決すべきものと決定

る腎臓疾患等の健診結果に対して、改善の指導を行う。

**国民健康保険会計**

**問** 出産育児一時金の支給者数の減少理由は。

**答** 出生者数の減少。

**後期高齢者医療会計**

**問** 県内で町の医療費の順位は。

**答** 平成25年度はワースト2位、26年度以降はワースト1位。

**問** 医療費削減の取組は。

**答** 福岡県の広域連合が行う。町の取組は、平成31年度から特定健診事業の一部を行う予定。  
また、生活習慣病に起因す

特集

3月定例会

委員会

一般質問

常任委員会

活動報告

**下水道事業会計**

**問** 下水道整備計画の方向性と都市計画との整合性は。

**答** 下水道事業は、住宅密集地など費用対効果を考慮して行う予定。都市計画との整合性は、今後の検討課題。

**一般会計**

**問** 明治町自治会環境監視委員会への補助金が明治町自治会への協力金となった理由は。

**答** 自治会内活動資金として広く活用してもらうために、平成31年度から協力金とした。

**問** LED防犯灯の割合は。

**答** 現在、防犯灯4,286基のうち、LED照明は1,000基、割合は約25%。今後、明るいまちづくりをめざして、LED照明の割合を50%としたい。

**問** 庁舎の外壁工事の際、遮熱・断熱塗料等の温

度上昇を防ぐ塗装材などを検討しているのか。

**答** 外壁防水については、躯体の寿命を保持することを検討。

断熱効果のある塗装材の使用については、設計業務の中で検討。

**問** 小中学校8校の蛍光灯の安定器に低濃度のPCBがあるのでは。

**答** 低濃度のPCBについては詳細の調査を行っていないため不明。ただし、高濃度のPCBは、全て処理済。

**問** 民生委員・児童委員の業務・役割に対する町のサポートは。

**答** 町の役割は、各委員が困られたときに一緒に考えること。

現在の活動委員数は42名。欠員1名の補充を検討中。

**問** 100周年事業蹴一ぐらんぷりの運営形態は。

**答** 宇美町とリーフラス株式会社主催。

町制施行100周年記念のプレ大会として、本年2月3

**一般会計  
賛成討論**

脇田義政議員  
歳入歳出予算ともに過大な、あるいは過小な見積りは見受けられず、総計予算主義に基づいた年間予算を編成されている。

日に開催し、来年はメインの大会を行う予定。  
参加費は、チーム単位で徴収している。



蹴一ぐらんぷり



# 条例審査特別委員会

条例については、議長を除く議員全員による条例審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。

主な質疑内容を要約してお知らせします。

**宇美町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例**  
地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、災害援護資金の貸付利率・償還等を変更。

**宇美町国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部を改正する条例**  
高額療養費支給制度の拡充により、貸付制度の利用者が減少しているため基金の額を200万円に減額。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

**宇美町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**  
学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴い、放課後児童支援員の資格要件に専門職大学の前期課程を修了した者を追加。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

**宇美町上水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者**  
北筑昇華苑組合立北筑昇華苑条例の一部を改正する条例の施行

の資格基準に関する条例の一部を改正する条例  
学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準の資格要件に、専門職大学の前期課程を修了した者を追加。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

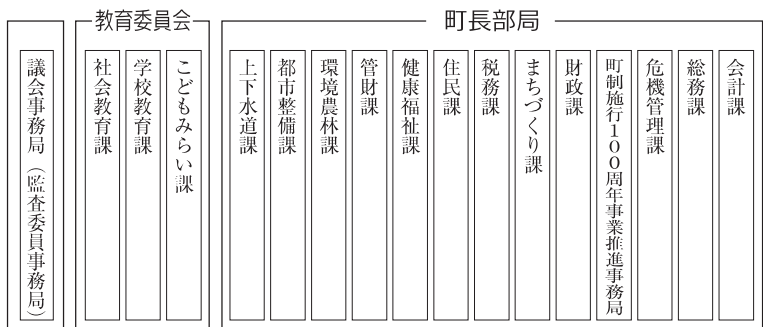
**宇美町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例**  
人事院規則の施行に伴い、職員の時間外勤務命令の上限時間などを規則で定める。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

**宇美町課設置条例**  
15課2局  
第6次宇美町総合計画後期実践計画に掲げる重点施策を實踐する行政組織機構を再編。

**問** 代休及び有給休暇の消化率は。  
**答** 各課で管理しているが、100%ではない。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

**問** 貸付限度額は。  
**答** 上限額は350万円。  
(全員賛成で可決 すべきものと決定)

危機管理課の新設、福祉課と健康づくり課の統合による健康福祉課の設置、環境課と農林振興課の統合による環境農林課の設置など、行政機構の再編に合わせ現行の課設置条例の全部を改正。(令和2年1月1日施行)



**反対討論**  
丸山康夫議員  
時期尚早である。  
入江政行議員  
機構再編条例案については、もっと議論をすべきである。

**賛成討論**  
飛賀貴夫議員  
第6次宇美町総合計画後期実践計画に基づき提案されている。  
脇田義政議員  
行政事務全般については、町長権限。  
課の設置について議決事項としているのは、非合理的・非効率的な課を配置するなどして、町の財政に悪影響を与えることを未然に防ぐためである。  
今回の改正内容には、その点は見られない。

白水英至議員  
危機管理課の設置は必要。  
(賛成7：反対5で可決 すべきものと決定)

# その他の審議した議案

## 町道路線の認定

大名坂8号線、起点明神坂一丁目5159番97から終点明神坂一丁目5159番84を町道に認定。

大名坂9号線、起点明神坂一丁目5159番85から終点明神坂一丁目5159番89を町道に認定。

柳原10号線、起点神武原一丁目2816番3から終点神武原一丁目2818番5を町道に認定。

早見16号線、起点宇美中央四丁目3579番3から終点宇美中央四丁目3579番6を町道に認定。



町道大名坂8号9号図

## 工事請負契約の締結

平成30・31年度宇美町立小中学校空調機器設置工事

請負契約額  
4億581万円

### 工事請負人

ダイキンエアテクノ株式会社  
九州支店

### 工事概要

小中学校8校空調機器設置  
設置教室数 237教室

(全員賛成で可決)

## 工事請負契約の締結

平成30・31年度昭和町更新住宅2棟建設工事

### 請負契約額

6億3,130万4,280円

### 工事請負人

照栄建設株式会社

### 工事概要

RC造4階建(一部3階建)  
延床面積2,453.17㎡  
住戸戸数 計35戸  
その他集会所 一式 他

(全員賛成で可決)

## 議員発議

### 自治会加入促進に関する政策提言の決議

全国的に自治会への加入率・参加率が低下しており、当町においても例外ではない。近年、多発する自然災害時の助け合いなど、地域コミュニティ

の助け合いなど、地域コミュニティ

ニテイの重要性が再認識されている今日、その中核となる自治会の活性化は喫緊に取り組むべき課題である。

自治会の現状、町民の声を町政に届けるため、議会として政策提言を行い、既存の条例改正と自治会の更なる活性化の取組の推進を求める。

自治会の現状、町民の声を町政に届けるため、議会として政策提言を行い、既存の条例改正と自治会の更なる活性化の取組の推進を求める。

提出者  
賛成者

飛賀 貴夫 議員  
黒川 悟 議員  
吉原 秀信 議員  
藤木 泰 議員  
協田 義政 議員  
小林 征男 議員

(全員賛成で可決)

## 諮問答申(適任)

人権擁護委員候補者  
松田 初善 氏(再任)



## 平成30年度補正予算

(万円未満四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算	表決結果	
一般会計	7,352万円	118億2,713万円	全員賛成	
後期高齢者医療特別会計	▲220万円	4億2,345万円	全員賛成	
国民健康保険特別会計	▲956万円	41億6,408万円	全員賛成	
上水道事業会計	収益的収入	▲281万円	7億4,970万円	全員賛成
	収益的支出	▲287万円	7億2,813万円	
流域関連公共下水道事業会計	収益的収入	▲957万円	8億8,397万円	全員賛成
	収益的支出	517万円	8億7,597万円	
	資本的収入	▲1億 751万円	5億3,387万円	
	資本的支出	▲3,756万円	9億1,772万円	



# 審議した議案と各議員の賛否

○は賛成 ×は反対を表しています

議員名 議案名	丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	藤木泰	入江政行	吉原秀信	時任裕史	黒川悟	脇田義政	小林征男	飛賀貴夫	白水英至	南里正秀	審議結果	討論
宇美町課設置条例	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	賛成：黒川議員、脇田議員、飛賀議員、南里議員 反対：丸山議員、平野議員、時任議員

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

# 全会一致で可決した議案

議案名
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び組合規約の変更・・・構成団体の解散（4組合）及び新規設置（1組合）に伴う変更
町道路線の認定・・・大名坂8号線（明神坂一丁目5159番97～明神坂一丁目5159番84）
町道路線の認定・・・大名坂9号線（明神坂一丁目5159番85～明神坂一丁目5159番89）
町道路線の認定・・・柳原10号線（神武原一丁目2816番3～神武原一丁目2818番5）
町道路線の認定・・・早見16号線（宇美中央四丁目3579番3～宇美中央四丁目3579番6）
宇美町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正・・・利率、償還等の変更
葬祭場使用料の一部助成に関する条例の一部改正・・・北筑昇華苑条例の一部改正に伴う助成金額の改正
宇美町国民保険税条例の一部改正・・・旧被扶養者減免の応益割保険税に係る減免期間の見直し
宇美町国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部改正・・・基金の額を500万円から200万円に減額
宇美町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正・・・児童支援員の資格要件に関する規定の整備
宇美町上水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正・・・資格基準に関する規定の整備
宇美町職員の勤務時間に関する条例の一部改正・・・人事院規則の改正に伴う規定の整備
平成30年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）・・・歳入歳出219万9,000円減額し、予算総額4億2,344万9,000円
平成30年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）・・・歳入歳出956万4,000円減額し、予算総額41億6,407万5,000円
平成30年度 宇美町上水道事業会計補正予算（第4号）・・・収益的収入281万3,000円減額し、計7億4,969万7,000円 収益的支出286万5,000円減額し、計7億2,812万5,000円
平成30年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第4号）・・・収益的収入956万6,000円減額し、計8億8,397万4,000円 収益的支出516万8,000円増額し、計8億7,596万5,000円 資本的収入1億750万8,000円減額し、計5億3,386万9,000円 資本的支出3,756万2,000円減額し、計9億1,771万8,000円
平成30年度 宇美町一般会計補正予算（第6号）・・・歳入歳出7,351万5,000円増額し、118億2,712万8,000円
平成31年度 宇美町後期高齢者医療特別会計予算・・・予算総額4億3,477万6,000円
平成31年度 宇美町国民健康保険特別会計予算・・・予算総額40億7,469万4,000円
平成31年度 宇美町上水道事業会計予算・・・収益的収入7億6,273万1,000円 収益的支出7億2,692万9,000円 資本的収入9,595万8,000円 資本的支出4億588万3,000円
平成31年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計予算・・・収益的収入9億4万9,000円 収益的支出8億8,647万9,000円 資本的収入6億5,826万8,000円 資本的支出9億12万6,000円
平成31年度 宇美町一般会計予算・・・予算総額116億5,448万7,000円
工事請負契約の締結・・・平成30・31年度宇美町立小中学校空調機器設置工事
工事請負契約の締結・・・平成30・31年度昭和町更新住宅2棟建設工事
和解及び損害賠償の額の決定
議員発議・・・自治会加入促進に関する政策提言の決議



黒川 悟 議員

# 児童虐待やいじめをなくすための対応は

**答** 子どもたちの未来が閉ざされないよう取り組む

相談・連絡は匿名で行うこともできます。相談・連絡者や相談・連絡内容に関する秘密は守られます。

**問** 急増する児童虐待による不幸な事件が後を絶たないが、当町の現状は。

**答** 子育て支援課長 平成29年度の児童虐待相談件数が29件、30年度2月20日現在の相談件数は34件で、年々増加している。

**問** 児童虐待の把握と対応は。

**答** 課長 平成24年10月に、要保護児童対策地域協議会を設置。児童虐待を早期発見し、適切な支援を図ることを目的としている。また、平成28年度から、子どもを守る地域

ネットワーク機能強化事業を開催。

児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応を行うとともに、養育に不安がある家庭に寄り添い子育て支援を実施する。

**問** 子育て世代包括支援センターの役割は。

**答** 課長 健康づくり課と子育て支援課が連携し、妊娠、出産、子育てに係る相談や情報提供、助言、指導を行っている。

**問** いじめの認知状況は。

**答** 学校教育課長 平成31年1月の報告では、

4月から1月までの累計123件。昨年度は216件、一昨年度は99件。

**問** 不登校の現状は。

**答** 課長 平成31年1月末現在の不登校児童生徒は、小学生47人、中学生39人。近年は、小学生の不登校が増えている。

**問** いじめや不登校及び児童虐待の対策は。

**答** 教育長 学校いじめ防止対策基本方針を策定し、現在取り組んでいる。

不登校については、学校だけではなく、地

域全体で取り組む機運になればと思っている。児童虐待については早期発見、関係機関との連携強化など、これまで実践してきた内容の徹底を図る。

**問** まちづくりは人づくり、人を育てる未来への投資をさらに進めて行く必要があると思うが。

**答** 町長 いじめや不登校及び児童虐待防止策は、関係機関の更なる連携強化が必要であり、経済格差が教育格差と連動しないよう、無限の可能性を秘めた子どもたちの未来のために今後とも取り組む。





飛賀 貴夫 議員

# 『宇美町少年の翼』 事業の今後は

## 答 新たな事業の創設に向け 調査研究に取り組む

**問** 「宇美町少年の翼」事業の目的と経緯は。

**答** 社会教育課長 町の次世代を担う少年少女が、韓国を訪問し、ホームステイや文化交流、視察研修及び団体生活で、相互の友情を深めながら国際視野を広めるとともに、団体活動における規範意識の醸成、団体相互の連帯を確立し、地域団体活動に役立てることを目的としている。

西暦665年に造られた日本最古の山城、大野城跡を当町が保管、保存しており、この山城が古代百済の高官の指導で築かれたことによる歴史的なつながりで、当町と大韓民国扶餘教育支援庁は、昭和61年から学生の交流事業を始めた。交流は34年目、訪韓した子どもたちは600人を超え、当町に訪れた子どもたちは

220人を超えている。

**問** 昨年末の韓国海軍艦艇による自衛隊機への火器管制レーダー照射問題も解決の糸口は見えない。

すっかり冷え込んだ日韓関係に、さらに慰安婦問題で「天皇の直接謝罪」という極まりない要求が飛び出し、事態はますます悪化の予感がする。

今までに先方の政治的な事情で渡航が中止になったことは。

**答** 課長 平成13年度は韓国サピ少年団が訪町される年だったが、教科書問題で中止。平成20年にも教科書問題に絡み、扶餘教育支援庁から交流事業の無期限延期の通達があるなど、過去2回ほどあった。

**問** 今日まで34年間にわたり、交流事業を継

続してきたことは、大いに評価できる。

近隣町の小中学生の国際交流の動向は。

**答** 課長 新宮町は、韓国側からの通知により平成24年度をもって韓国釜山との交流事業を廃止。

久山町は、平成25年に韓国の中学校との姉妹校提携を解消。

太宰府市においては、韓国扶餘の小学校との交流を継続。

**問** 2020年から外国語活動（英語教育）が必修化となり、小学3年生から外国語活動が全面实施になる。

外国語活動の一層の推進を図ることを目的として、英語圏での「少年の翼」事業を展開するなど、訪問先を新たに調査研究しては。

町制施行100周年を迎える契機として、「少年の翼」事業を軸に、

老若男女を問わず、多くの町民が参画できる国際交流を調査研究して、将来的に交流先との姉妹都市提携をし、教育、文化、歴史、スポーツ、産業、観光などの分野で個性を生かした相互交流を推進しては。

**答** 町長 国際化の流れの中、歴史、文化を軸とした国際交流事業は意義のある取組であり、現行の少年の翼事業は、一定初期の目的は達したと思われる。

現行事業の整理が整った後、新たな事業創設に向けての調査研究に取り組む。



2018年韓国訪問団



# 水道民営化ストップ

## 答 コンセッション方式の導入は考えていない

入江 政行 議員

**問** 水は私たちの暮らしになくてはならないものである。その水をもつけ本位の民間企業に売り渡すという「水道法改正案」がわずかな審議で昨年の国会で可決した。

水道法は安全で安定的に水を国民に均しく供給するために、憲法25条の生存権保障を具体化するものとして1957年制定。

現在の水道事業経営を行う公営企業に利潤はなく黒字はすべて将来の水道事業へ再投資される。水道に利潤を含むことを認める水道民営化にストップ。

水は命の源であり、水は地産地消、自己水源で行うべきである。

憲法、水道法の理念に真っ向から反するものであり、今後、生存権保障としての水道法を維持していけるのか。  
**答** 上下水道課長 水道法改正は5つの柱で構成。

- ① 国や都道府県、市町村の水道事業者に対しての基盤強化
- ② 広域連携の推進
- ③ 資産管理の適切な管理
- ④ 官民連携
- ⑤ 水道指定工事店の5

年の更新制度  
水道事業を取巻く環境は非常に厳しい状況だが、民間の運営権を設定したコンセッション方式は現在考えていない。

公共側に今後、民間委託した場合は、指導する技術が失われる懸念がある。



山の内浄水場

※コンセッション方式とは  
施設の所有権を町が所有したまま、運営権を民間事業者に設定すること

**教職員を増やし、異常な長時間労働の是正を。**

**問** 今、学校はブラック職場になり、教職員の長時間労働は社会問題になっている。政府も、教職員の長時間勤務の早急な是正を掲げた。

忙しい教職員同志のコミュニケーションが取れない、精神疾患により休職者が増え、過労死もあとが立たない、教職員の長時間労働は限界に達しているがどうか。

**答** 教育長 教職員の長時間労働が問題化し、学校におけるこれまでの働き方を見直すことが課題になっている。専門性を高める研修や児童生徒と向き合う

ための時間を確保し、教職員が日々の生活の質を豊かにし、人間性を高めることで、児童生徒への効果的な教育活動ができることが重要であると認識している。

**問** 教職員は労働者であるとともに、教育の専門家である。子どもたちは、人類が蓄積した文化を学び、他者との温かい人間関係の中で、一人ひとりが个性的に人として育つ。教職員の仕事は、自らの使命への自覚、広い教養、専門的な知識、技能が求められる専門職である。町長の見解を。

**答** 町長 子どもという未完成の人間を形成、育成、指導、助言して行くうえで専門職である。

地域コミュニティ、自治会との連携で、授業改善、生徒指導、生活指導の仕組みを総合的に形成できたときに改善できる。





丸山 康夫 議員

# 戦略的、積極的な広報 宣伝活動の展開を

## 答 今までの認識を改め 積極的な広報展開を行う

**問** 福岡都市圏で唯一人口が減少している宇美町だが、その解消に向けて、子育て世代の若い人たちが宇美町に呼びこむことが大切だ。

**答** 現在、待機児童ゼロが実現できている。大きな成果であり、これを情報発信することで子育て世代の流入にもつながると思うが、なにか宣伝活動を行っているか。

**答** 子育て支援課長 糟屋地区で宇美町と古賀市だけが待機児童ゼロだが、町内・町外に向けて広報宣伝活動は行っていない。

**問** 宇美町空き家バンクに関する協定書が締結され「広報うみ」と役場フェイスブックで一度ずつ紹介された。空き家をリノベーションして若い方に住んでいたけるとありがたい。紙媒体を含めて効果

的な宣伝活動を展開すべきでは。

**答** 環境課長 フェイスブック等で宣伝した後は、ホームページを活用した周知が主なものとなっている。今後精査して、最善の効果を検証していきたい。

**問** 小中学校にエアコン設置が決まった。ビッグニュースだが、宣伝活動は行ったか。

**答** 学校教育課長 昨年8月臨時議会でエアコン設計業務委託料の承認を得た後に、町ホームページに掲載した。今後、SNSも含めて、広くお知らせできるように広報活動に取り組みたい。

**問** 待機児童ゼロ、小中学校にエアコン設置、空き家バンク媒介などの政策は、若い子育て世代を宇美町に呼びこむために、もっとコラ

ボした宣伝が必要だと思いが、現在の機構ではどこが行うのか。

**答** 総務課長 各課それぞれで実施し、政策調整監が各課の橋渡しを行っている。

**問** 「広報うみ」の予算が倍増しているが、全ページカラー印刷を行うなど、もっと紙面を充実できないか。また、編集会議はどのように行っているのか。

**答** 課長 全ページカラー印刷は行わず、これまでどおり、表紙と裏表紙以外は二色刷りでいく。予算の増額は業者に編集させて職員の負担を減らすため。

広報の編集会議は毎月行わずに年に三回だけ行っている。

**問** 「広報うみ」の紙面を有効に使うため、情報量が多いときはQR

コードを使い、町ホームページとのリンクを行ってはどうか。

**答** 課長 QRコードは、今後情報管理係で検討する。

**問** 宇美町のブランド力アップに対する取組は。

**答** まちづくり課長 町内外の誰もが認める代表的資源である宇美八幡宮を中心に、安産、子ども、子育てをコンセプトにし、住民や地元業者とともに、親しみ感のあるイメージをつくっていきたい。



宇美町役場のフェイスブックにたくさんのアクセスをお待ちしています



平野 龍彦 議員

# 町制施行100周年を 少子化ストップ元年に

## 答 子育ての一元的な 支援に努める

**問** 現在の若者が結婚と子育てに夢と希望を持ち、喜びを肌で感じていると思うか。

**答** 子育て支援課長 昨年度の0～14歳の町外からの転入は84人の増。待機児童解消等の施策が子育て世代に評価をされていると思われる。

**問** 太宰府市は6年前から結婚相談登録者の募集を継続している。独身の若者に恋活バンクへの登録を呼びかけ、出会いの場を設けては。

**答** 課長 単町よりも広域的設置が効果がある。当面は福岡県の出会い・結婚応援事業の周知と連携を図る。

**問** 志免町は10年前からスポ婚活を継続中。本町でも地域おこし協力隊員を募集し、恋活サポートセンターを立ち上げ、企業・団体主体によるお金をかけない出会いの場づくりを。

**答** 課長 県の婚活サ

ポート機能の活用・連携をしたい。

**問** 商工会・青年団・山の会等の活動に恋活の出会いの場を100周年事業として企画してみている。宇美八幡宮から井野山までの恋活めぐりを。

**答** 課長 受け手の団体の意向を踏まえて、今後調査・研究をする。

**問** 100周年事業推進事務局長 民間の力を借りながら、子育て支援課と協力をしている。

**問** 改正児童福祉法により2015年4月から子ども・子育て支援の新制度がスタート。自治体は子育てに伴う家計の負担の軽減を図らねばならない。未来の子育て支援の方向性は。

**答** 子育て支援課長 令和2年度から令和7年度までの子育て第2期うみっ子プランの中で、各施策を具現化していく。

**問** 新保育制度では、すべての子どもを保育の対象としており、待機児童を出さないこととなっている。1年を通じて、隠れ待機児童を含めゼロにすべきでは。

**答** 課長 4月1日時点での待機児童は平成29年度は46名。30年度はゼロだが、隠れ待機児童は10名。今後は町立保育園の民営化等、施設の充実により解消をしていく。

**問** 大任町は、少子化対策として、平成31年4月1日から0～5歳児までの幼児教育・保育料の完全無償化を実施する。本町でも知恵を絞りださなければい

けないのでは。

**答** 課長 さまざまな子育て施策の調査研究を行う。

**問** 町制施行100周年の年が、少子化ストップ元年と多子化への始まりとなるために、若者が結婚と子育てに夢と希望を持てる社会が必要。100周年とリンクをした恋活イベントを。

**答** 町長 100周年のキャッチフレーズにあるうみ出そう次の百年を元気で活力ある町として実現していくためにも、待機児童ゼロ等、就学前から就学後の子育ての一元的支援ができる体制づくりに努める。



今、子育て真っ最中です



# 農業用水路・堰の改修状況は

## 答 改善につながる最善の方法を模索していく



藤木 泰 議員

**問** 農業用水路の維持管理については、水利組合による草刈り等の実質的な保全管理も行われていると思うが、水利組合の過去3年間の数の推移は。

**答** 農林振興課長 現在、町内に14水利組合あり、水路、井堰をはじめ、ため池や農道を含む農業用施設の管理をしていただいている。人数は、平成30年度が246人、29年度が248人、28年度が249人。3年間で3名ほど減。5年間までさかのぼると、15名減。

**問** 農業用水路改修について、過去からの要望件数と処理済の件数、また、平成30年度予算の農業基盤保全事業における修繕料230万円の執行状況は。

**答** 課長 水利組合からの改修要望件数は直近3年間全体で65件が

提出され42件が処理完了。うち水路は29件の要望で完了が18件。

平成30年度予算執行状況は、年度末の見込額で水路の修繕については5件あり、執行見込額が156万2千円。

**問** 改修の要望で積み残しになっているものの、今後の計画は。

**答** 課長 平成30年度については、要望件数30件のうち14件が完了。残りの16件の要望が次年度以降の対応となる。

毎年提出された要望については、昨年の7月の集中豪雨などの突発的に発生する災害復旧工事を含む緊急性の高い案件から対応しており、年度内に対応できない案件が生じているが次年度以降に単費だけでなく補助金の活用も含めて検討又は対応をしていきたい。

**問** 堰の改修について過去3年間の要望件数と処理状況は。

**答** 課長 直近3年間で要望件数7件、うち5件が完了している。

**問** 後小路堰、通称くるま堰の改修について平成30年7月の豪雨により、水路があふれ、周辺の民家に床下浸水被害が発生したことを承知しているか。

堰の下流側の石積み裏込め部分も浸食され、いつ崩壊してもおかしくない状況になっている。

また、渇水時期においては河川水が堰コンクリート下を流れ、堰の用をなしていない状況になり、水利組合が、毎年、河川水がたまるよう自主的な大変な作業を行っている。改修について、県に要望をしていると思うがその状況は。

**答** 課長 集中豪雨の際に隣接の民家に流入したということは十分把握し、今後そういうことがあってはならないと認識している。

また、河川から農業用水を取水できない状況は把握している。

地元の自治会長、河川管理者である福岡県と当課で現地を確認し、現状を踏まえて福岡県及び当農林振興課において協議をし、改善につながる最善の方法を模索していきたいと考えている。



障子岳地区にある後小路堰

# 総務建設常任委員会

- 委員長 小林 征男  
副委員長 安川 繁典  
委員 白水 英至  
委員 入江 政行  
委員 藤木 泰  
委員 南里 正秀  
委員 平野 龍彦

総務課

## 宇美町消防団員自動車運転免許等取得費補助金交付要綱の制定

道路交通法の改正に伴い、現在所有している消防自動車を運転することができない団員の増加が今後見込まれるため、準中型免許取得に対する補助金制度を創設。

**問** 補助金は対象経費の二分の一又は8万円のいずれか低い額となっているが、準中型免許取得、普通免許の限定解除の費用はいくらか。

通常、16万円程度かかる。

**答**

まちづくり課

## ふるさと応援寄附

平成30年度分の1月末現在までの寄附金額(約3,500万円)の報告及び今後の国の方針等について説明。  
平成30年度の返礼品として「宇美商業高等学校オリジナル!甘酒とかりんとうセット」を期間及び数量限定で返礼品に採用。



町のホームページ「ふるさと宇美町応援寄附金」

農林振興課

## 薬用作物試験栽培

薬草栽培による農業所得向上及び地域活性化対策事業の進捗状況を説明。  
平成30年度に栽培されたミ

シマサイコの根の集荷状況と五ヶ山フェスティバル福岡都市圏魅力PR物産展への宇美町薬用作物生産部会からの出展予定などの報告。

**問**

ミシマサイコの根と葉はどのように使用されているか、反当たりの収入は。



第11回ふくおか町村フェスタ

**答**

根は漢方薬になり薬草問屋に納品、葉の部分は化粧品原材料となり三省製薬(株)に納品。一般的に10アール当たりの収入は25万円、40万円と言われている。

建設・都市計画課

## 一本松公園トイレ改修状況

平成30年12月20日に入札会を実施したが、人材不足などの理由で指名業者すべてが辞退され、年度内の完成が困難となり、平成31年度に繰越しになったこととの報告。

## 平成31年度道路整備交付金事業

平成31年度交付金事業として、町道井野吉原線舗装修繕2期工事、町道大谷山線の神線水路工事など合計7事業の報告。  
平成30年度より社会資本整備総合交付金の補助率が変更され、重点配分対象事業は55%、その他は50%の補助率となっている。

上下水道課

## 平成31年度の水道事業概要

障子岳南3丁目外及び原の障子岳南3丁目外及び原の前、山の内浄水場鎌倉水系の下水道の同時施工に伴う工事を予定。

ひばりが丘1丁目の一部及び2丁目のガス工事に伴う同時施工箇所の工事を予定。

## 平成31年度福岡地区水道企業団からの受水水量変更協定

宇美町が福岡地区水道企業団から受水する上水の一部を平成31年度から志免町へ融通する協定を交わしたことの報告。

## 宇美町須恵町都市計画下水道の変更

都市計画決定区域の変更を予定。  
予定区域は、井野地区、貴船4丁目地区、障子岳地区とゆりが丘地区を拡大区域として計画。

特集

3月定例会

委員会

一般質問

常任委員会

活動報告



# 厚生文教常任委員会

- 委員長 飛賀 貴夫
- 副委員長 黒川 悟
- 委員 脇田 義政
- 委員 吉原 秀信
- 委員 南里 正秀
- 委員 丸山 康夫
- 委員 時任 裕史

## 健康づくり課

### 子育て世代包括支援センター開設

平成31年1月より健康福祉センターうみハピネス内に「子育て世代包括支援センター」を開設。

妊娠期から就学前の子育て期にわたるまで、切れ目のないサポートを行う。

保健師等が、妊娠・出産・子育て・子どもの成長発達などに関する相談を受けたり、関係機関と連携し、支援を行う。

## 子育て支援課

### 保育所民営化

待機児童の解消や多様化する保育ニーズに対応するため、町立貴船保育園の民営化を進める。

運営を移管する事業者を募集するため、31年3月15日に移管先公募合同説明会を実施。

書類審査による一次選考を経て、5月にプレゼンテーションによる二次選考を実施し、事業者を決定する予定。

令和2年4月1日移管実施予定。

新園舎の建設は令和3年度に着工、翌年3月までに竣工、令和4年度から新園舎で保育開始予定。

保育所整備計画では、貴船保育園に続き、柳原保育園の民営化も実施予定。

## 放課後児童クラブ

宇美町児童保育連合会の解散に伴い、平成31年度からの運営委託事業者の公募を行った結果、「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」に決定。

31年度の入所予定児童数は、定員540人に対し、462人。(平成31年2月13日時点)

## 問

支援員は確保できるのか。

児童保育連合会に所属している支援員を継続して雇用し、事業者の方で広域に確保できるとのこと。



民営化予定の貴船保育園

## 環境課

### 地域猫活動支援事業

飼い主のいない猫が引き起こすフンや鳴き声などの問題を解決するため、地域住民が主体となって取り組む不妊去勢手術、ルールを決めて行うエサやりやトイレの管理などの活動。

飼い主のいない猫の数を増やさず、一代限りで生を全うさせ、地域から数年かけて飼い主のいない猫をなくすことを目的としている。

福岡県の補助金を活用し、地域活動を行う地域の活動グループに対し、町が不妊去勢手術券の交付を行う。

## 住民課

### 住居表示整備事業

平成7年の第1次から28年の17次まで住居表示実施計画区域10.873km<sup>2</sup>の88.19%実施済。未整備地区は、井野自治会、平成自治会、辻荒木自治会の一部、早見自治会の一部。

## 井野、平成、辻荒木の自治会長とは、地元協議、住民説明会の実施について説明をしている。

## 問

未整備地区の実施の目標年度は、

最短で令和2年度に実施予定。

## 答

平成31年度スポーツ大会の見直し

年間を通じてスケジュールが詰まっているため、現状では、地域での事業計画ができないとの声も上がっている。

世帯が少ない自治会は、単独では参加できない状況。コミュニティ協議会、自治会長会へのアンケートによる意見を踏まえ、自治会対抗スポーツ大会などの見直しを行い、5月連休後のグラウンドゴルフ大会も開催を中止。

また、スポーツ協会等からの要望を受け、社会教育・体育施設の利用時間の見直しを検討する。

報  
告  
Report

歴史・文化調査研究特別委員会活動報告

日本最古にして最大級の古代山城「大野城」の歴史を学ぶ  
焼米ヶ原では炭化米も採取!今後の観光行政にどう生かせるか



3月1日(金)に、宇美町議会歴史・文化調査研究特別委員会で、日本最古にして、最大級の古代朝鮮式山城「大野城」の学習会を行いました。

宇美町役場の学芸員松尾尚哉さんの講義を受けた後は、約2時間かけて現地を歩きました。

大野城跡は、宇美町、太宰府市、大野城市にまたがる朝鮮式山城で、宇美町が約8割を占めています。

ミニ万里の長城と言われている、約8kmにも及ぶ土塁に囲まれた城内には、70棟もの建物が建てられその多くはコメ蔵でした。

蔵には粳穀が付いたままのコメが備蓄され満タンになるとしっかりと錠前が掛けられ厳重に管理されていました。

一つの蔵で4,000人が一年間暮らせ、外国(唐や新羅)が攻めて来ても大宰府政庁の役人全員が何年も籠城できたと言われています。

宇美町が全国に誇れる「国の特別史跡大野城跡」を今後の観光行政にどう生かしていくかが大きな課題です。



焼米ヶ原の尾花礎石群の横をちょっと掘ってみると、1300年前の炭化米が採取できます。我々の祖先が口にしていたコメを手にとることにロマンを感じます。

VR・ARでよみがえる大野城跡復元プロジェクト  
大野城跡のコメ蔵が最新映像でよみがえりました



3月15~17日に、大野城跡の増長天礎石群で、大野城跡の建物が最新映像でよみがえる、復元プロジェクトがおこなわれました。

高さ8メートルの巨大なコメ蔵が仮想映像で蘇り、今後の観光プロジェクトの起爆剤になりそうです。



全国町村議会広報コンクールで奨励賞を受賞  
宇美町議会だより(こんにちはうみ議会です)

広報委員会で編集している、宇美町議会だより「こんにちはうみ議会です」が、町村議会広報全国コンクールで、「奨励賞(編集・デザイン部門)」を受賞しました。

全国928町村中入選は21紙で、宇美町議会としては初の入選になりました。

審査員からの講評では、「議案情報も、議案内容の説明文を設け、丁寧な編集。可読性の良い文字組、情報区分で変化させた紙面表現など、表現スキルの基本もしっかりしている」、「暖色系の“こんにちはうみ議会です”のロゴデザインが目を引く」などお褒めの言葉をいただきました。

町民の皆さんに議会に関心をもってもらいたい。そのため、「まずは手に取っていただける広報づくりから。」を合言葉に、議会だよりの編集に取り組んでいきます。





議会広報から

# インタビュー

シリーズ第5弾

## 町制施行 100周年記念特集

宇美町の歴史を見つめてこられた方々に  
スポットを当てることにしました。

### 創業71年マルト醤油の おばあちゃん 藤 絹代さん(満100歳)



新元号「令和」が発表された4月1日が100歳の誕生日だった藤 絹代さん。大正・昭和・平成そして令和と四つの時代を、宇美町の100年の歴史とともに元気に明るく歩んでこられました。

これまで大きな病気にならず、ずっと元気でお過ごしになっています。元気の秘訣は、ご飯をしっかり食えること。そしてしっかり歩くことで内臓の強さに繋がっているそうです。また、「子どもにも迷惑を掛けたくない」という自立心が100歳まで自分を支えてきたんだろうと語られました。

宇美町が炭鉱で栄えていた頃は、宇美駅前の上宇美商店街がとても賑わっていて、同じ名前の女優田中絹代さんの映画を観るのが楽しみで、永楽館という映画館にも良く通い、また、子安座で演劇を見るのも楽しみの一つだったそうです。

今は、週3回のデイケアに行き、全身運動や頭を使うレクリエーションを楽しみにしておられます。

マルト醤油のおばあちゃん藤絹代さんは、大正8年生まれ、4月1日で満100歳のお誕生日を迎えられました。

マルト醤油は、昭和21年に志免町の亀山にある富士正醤油からのれん分けして、宇美駅前創業されました。絹代さんは創業以来72年間ずっと元気で明るくマルト醤油を支えてこられました。

Ⓣのロゴは、藤(トウ)のトを縁起が良い〇で囲んだもので、今も受け継がれています。



マルト醤油創業当初の写真で、中央の女性が絹代さん。一番小さな女の子が現おかみさんの山元路子さんです。昔の醤油屋は仕込みからビンを洗うのも全てが手仕事で、大変な重労働でした。

絹代さんは、お店の仕事から住み込みで働く従業員の方々のお世話まで、年中休みなしでマルト醤油を支えてこられました。

100歳のお誕生日にお孫さんたちからプレゼントされた似顔絵は、上宇美商店街の「木のおもちゃ屋さん・ほしとタンポポ」の店主、野中勇一さんに書いていただきました。

いつも元気で笑顔が絶えない絹代さんと一緒に、二度目の東京オリンピックを観ることを、みんな楽しみにしています。



## 議会からのお知らせ

### 議会を傍聴しませんか！

3月議会では、25名の方が傍聴に来られました。

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次回の定例議会は、6月10日に開会予定です。

※ 詳しくは宇美町議会事務局 (TEL092-934-2248) までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp

【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

【議会広報常任委員会】

委員長	丸山 康夫
副委員長	平野 龍彦
委員	入江 政行
委員	安川 繁典
委員	南里 正秀
委員	時任 裕史

Gikaiboutyou Meter

議会傍聴メーター

2018年3月議会から  
議会傍聴に来られた  
人数です。

229